

## 中学校昼食に関する調査結果について

中学校の昼食を一層充実させるため、現状に加えて「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」を販売することを検討しています。学校関係者や市民の皆様のニーズや要望、学校施設の状況などを把握し、今後の検討の参考とするため、「中学校の昼食に関するアンケート」及び「学校施設現況調査」を実施しました。

### 《参考》 調査時点で想定した実施方法・内容

#### ○実施方法

民間の調理施設で調理し、弁当箱に詰めて配達する方法（配達弁当）で実施

#### ○実施内容

- ・家庭弁当との選択制
- ・昼食内容は ごはん・おかず（4品以上）・汁物・牛乳
- ・ごはん・汁物は基本的に温かい状態
- ・複数メニューから選択
- ・教育委員会の管理による栄養バランスなどに配慮した献立
- ・献立表（メニュー、使用食材、栄養価を掲載）に基づく予約注文

## 1 「中学校の昼食に関するアンケート」について

### (1) 調査の概要

#### ○ 期間

学校関係者：平成26年6月30日～7月3日

市 民：平成26年6月30日～7月14日

#### ○ 対象

学校関係者：小学校6年生から高校1年生までの児童・生徒、保護者、  
中学校教職員

市 民：ヨコハマeアンケート登録メンバー

### 【対象者数及び回答率】

区分	対象者数	回答者数	回答率
全体	8,700	6,493	74.6%
学校関係者	6,548	5,713	87.2%
児童・生徒	2,921	2,802	95.9%
小学校6年生(18校)	612	602	98.4%
中学校1～3年生(18校)	1,968	1,875	95.3%
高校1年生(9校)	341	325	95.3%
保護者	2,921	2,252	77.1%
小学校6年生保護者(18校)	612	552	90.2%
中学校1～3年生保護者(18校)	1,968	1,412	71.7%
高校1年生保護者(9校)	341	288	84.5%
中学校教職員(18校)	706	659	93.3%
ヨコハマeアンケート登録メンバー	2,152	780	36.2%

○ 内容

学校関係者アンケート：

- ・想定していた実施内容、方法で昼食が販売された場合の購入希望
- ・注文したい昼食の内容 ・汁物、牛乳へのニーズ
- ・その他中学校昼食についての意見  
(保護者・教職員には、想定した実施内容・方法に対する考え、その理由も質問)

市民アンケート：

- ・想定していた実施内容・方法に対する考え ・その理由
- ・その他中学校昼食についての意見

(2) 結果の概要

①「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」の注文・実施意向

- ・全体の約7割が「注文したい／想定している内容や方法で実施した方がよい」と、実施を希望しています。特に、保護者、市民は約8割となっています。  
(児童・生徒：62.0%、保護者84.4%、教職員55.5%、市民77.3%)

②「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」の内容

- ・全体の約4割が「ごはん・おかずに加えて、汁物か牛乳が選べる」昼食が良いとしています。  
(児童・生徒：38.5%、保護者46.5%、教職員31.1%)

③「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」の値段・注文回数

- ・全体の約8割が「300円台」または「400円台」なら注文したいとし、注文回数では「週1～2日」または「月数回」が全体の約6割を占めています。  
(値段「300円台」または「400円台」(児童・生徒：81.7%、保護者86.8%、教職員90.0%))  
(注文回数「週1～2日」または「月数回」(児童・生徒：71.5%、保護者53.5%))

④汁物(単品)の注文

- ・全体の約5割が「注文したい」とし、「注文したい」と回答している方の中での注文回数は、「週1～2日」が約3割と最も多くなっています。  
(「注文したい」(児童・生徒：52.9%、保護者54.3%))  
(注文回数「週1～2日」(児童・生徒：33.4%、保護者28.4%))

⑤牛乳(単品)の注文

- ・全体の約4割が「注文したい」とし、「注文したい」と回答している方の中での注文回数は、「毎日」が約4割と最も多くなっています。  
(「注文したい」(児童・生徒：34.3%、保護者40.2%))  
(注文回数「毎日」(児童・生徒：36.1%、保護者53.4%))

⑥その他自由記入意見

- ・主な内容として、「学校給食を実施してほしい/実施すべき」との意見が524件 ※1 (全体の8.1%)、「献立の内容」に関する意見が415件 ※2 (全体の6.4%) 寄せられました。  
※1 (「学校給食を実施してほしい/実施すべき」524件 (児童・生徒：57件、保護者322件、教職員10件、市民135件))  
※2 (「献立の内容」415件 (児童・生徒：216件、保護者137件、教職員26件、市民36件))

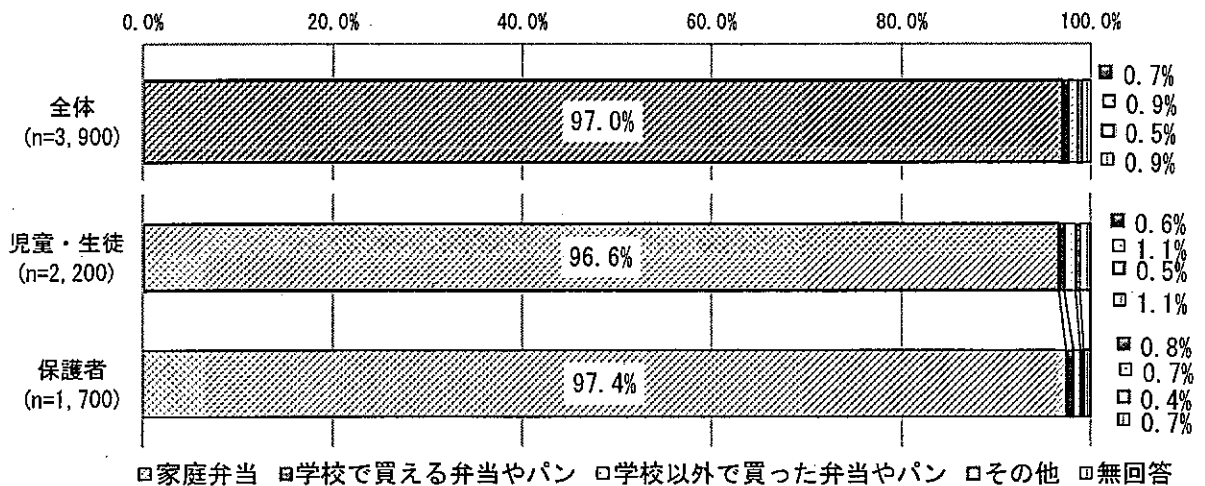
## アンケート 設問別調査結果

- 調査結果の比率は小数点以下第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合がある。
- 複数回答が可能な設問では、回答の合計は100%を上回る場合がある。

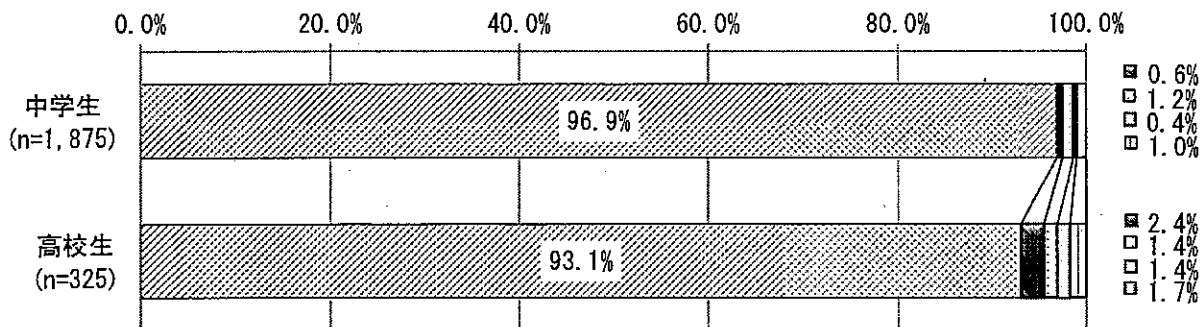
### (1) 問 【児童・生徒、保護者】

あなたは主に学校でどのような昼食を食べていますか（食べていましたか）。  
 （一番回数を多く食べているものに○をつけてください。）

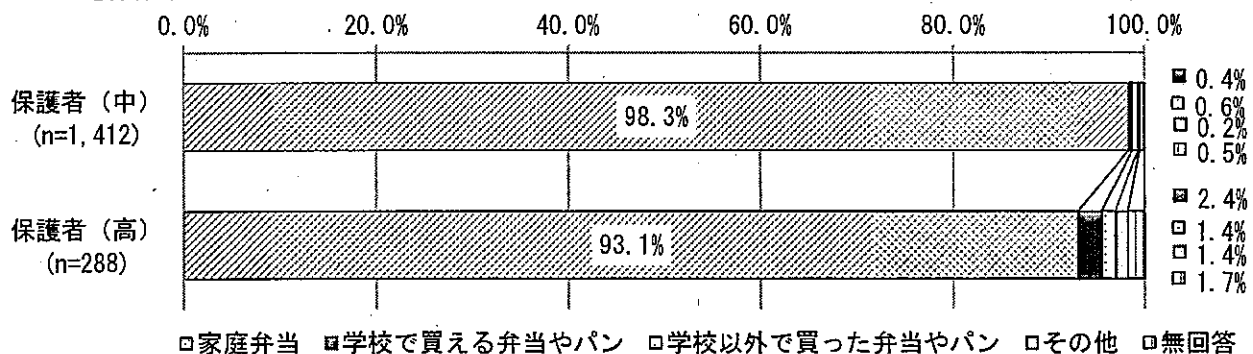
中学生、高校生、保護者とも「家庭弁当」が9割を占め、ほとんどの中学生が家庭弁当を持参している。



### 【児童・生徒内訳】



### 【保護者内訳】



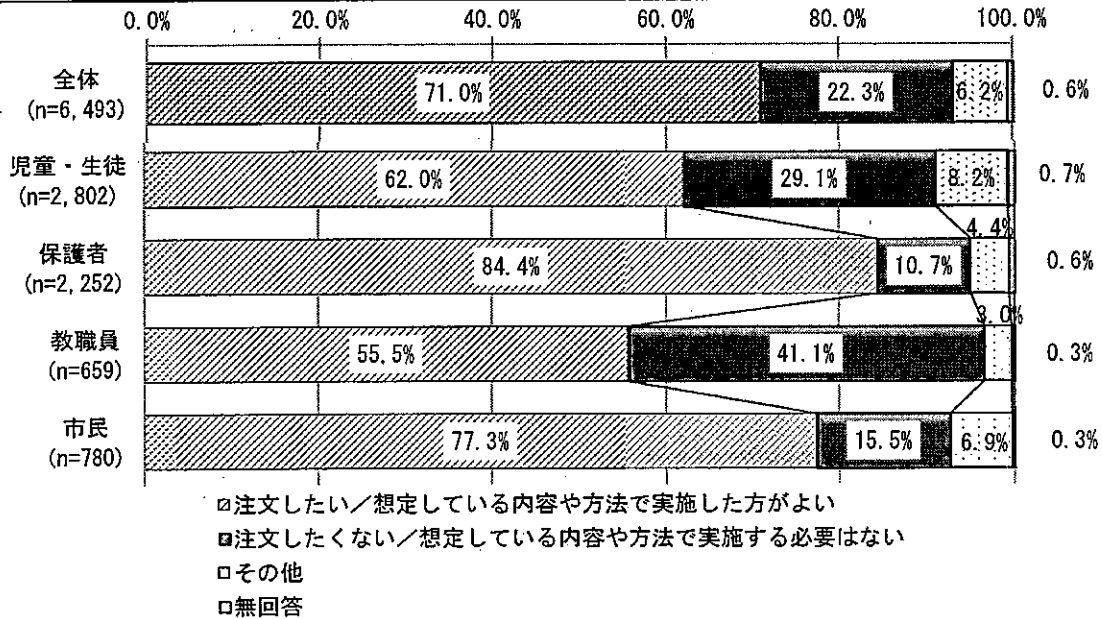
(2) 問 【児童・生徒】

「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」が実施される場合、あなたは注文したいと思いますか。あてはまる番号に○をつけてください。

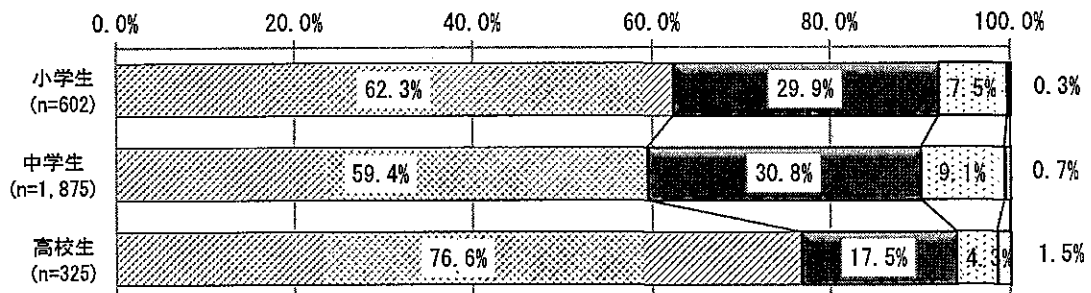
【保護者、教職員、市民】

「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」の実施について、あなたの考えに最もあてはまるものを1つ選んで、番号に○をつけてください。

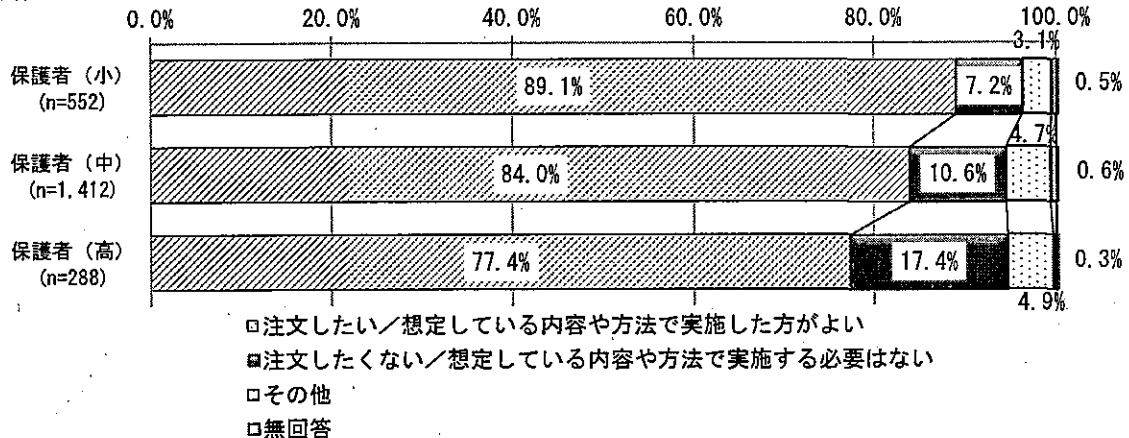
「栄養バランスのとれた温もりのある昼食」の注文または実施について、児童・生徒は約6割が「注文したい」と回答している。また、保護者、市民においてはそれぞれの約8割が「実施した方がよい」と回答していることから、実施への期待が大きいことがうかがえる。



【児童・生徒内訳】



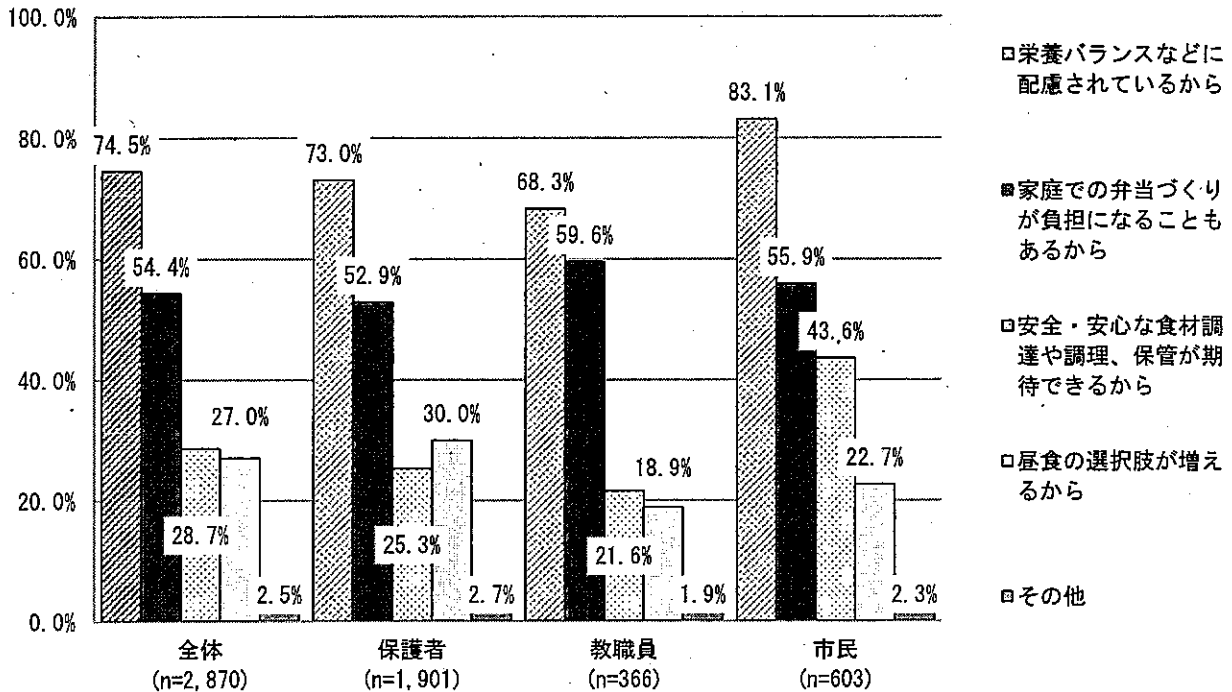
【保護者内訳】



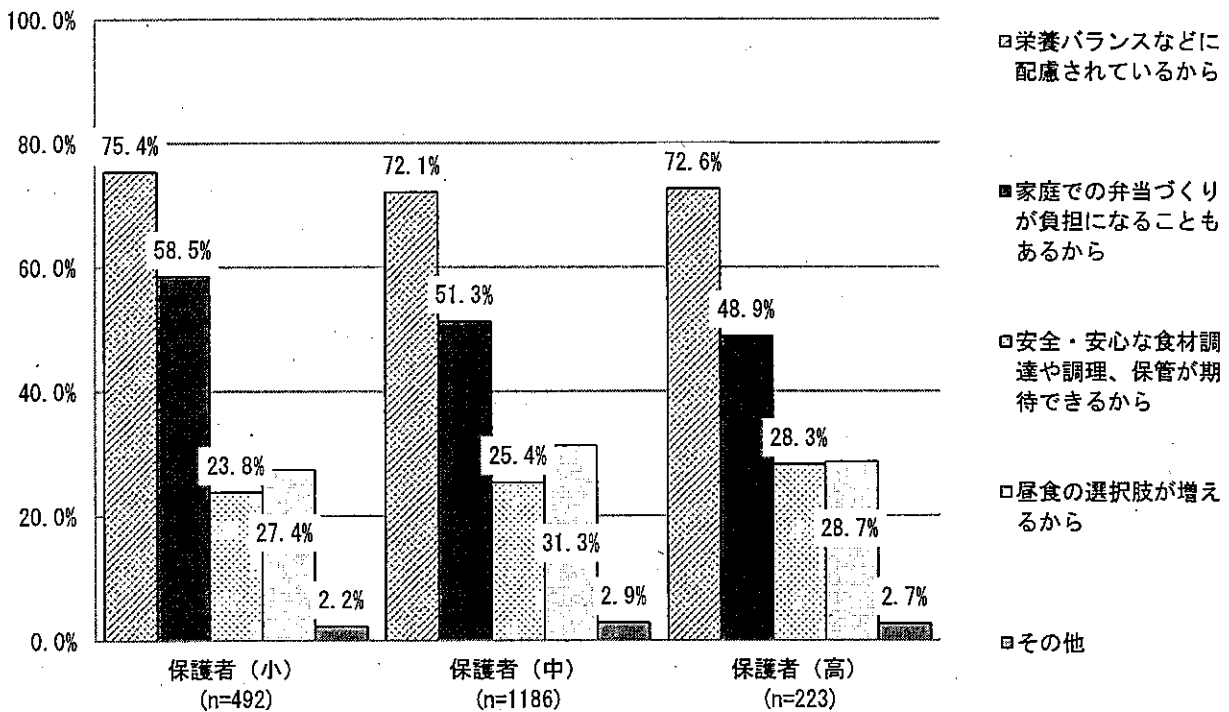
(3) 問【保護者、教職員、市民】

「想定している内容や方法で実施した方がよい」と回答された方にお聞きします。  
あなたの考えにあてはまるものを2つまで選んで、番号に○をつけてください。

保護者、教職員、市民ともに「栄養バランスなどに配慮されているから」が最も多く、  
次いで「家庭での弁当づくりが負担になることもあるから」が続く。



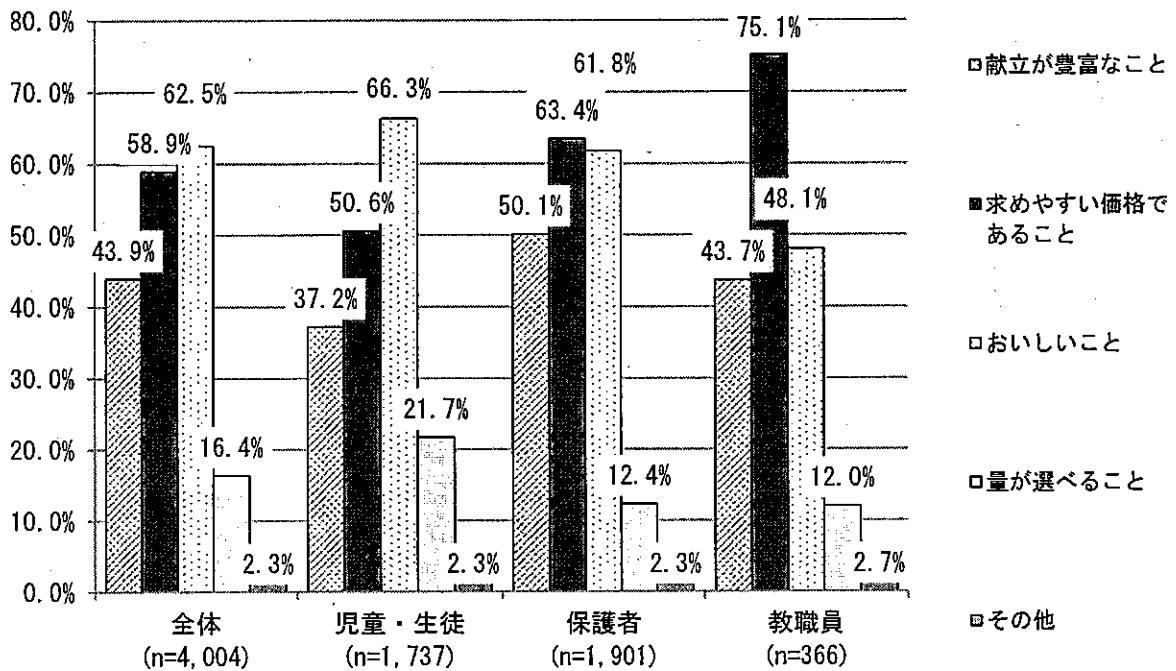
【保護者内訳】



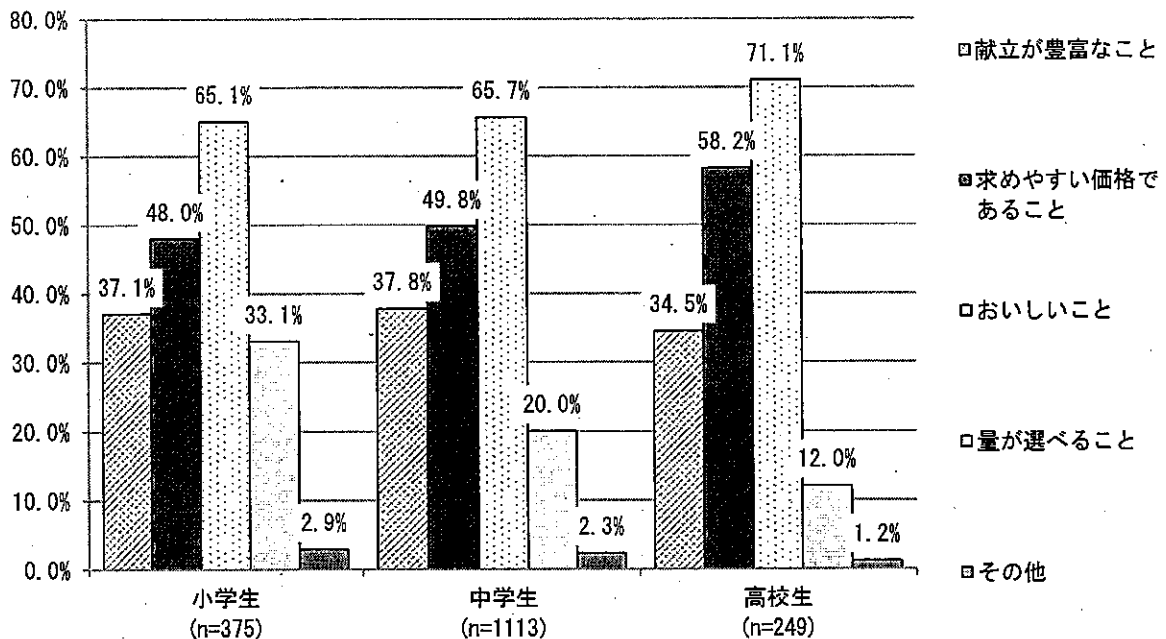
(4) 問【児童・生徒、保護者、教職員】

「栄養バランスがとれた温もりのある昼食」が実施される場合、「注文したい／実施したほうがよい」と回答された方にお聞きします。「栄養バランスがとれた温もりのある昼食」には、どのようなことを期待しますか。あなたの考えにあてはまるものを2つまで選んで、番号に○をつけてください。

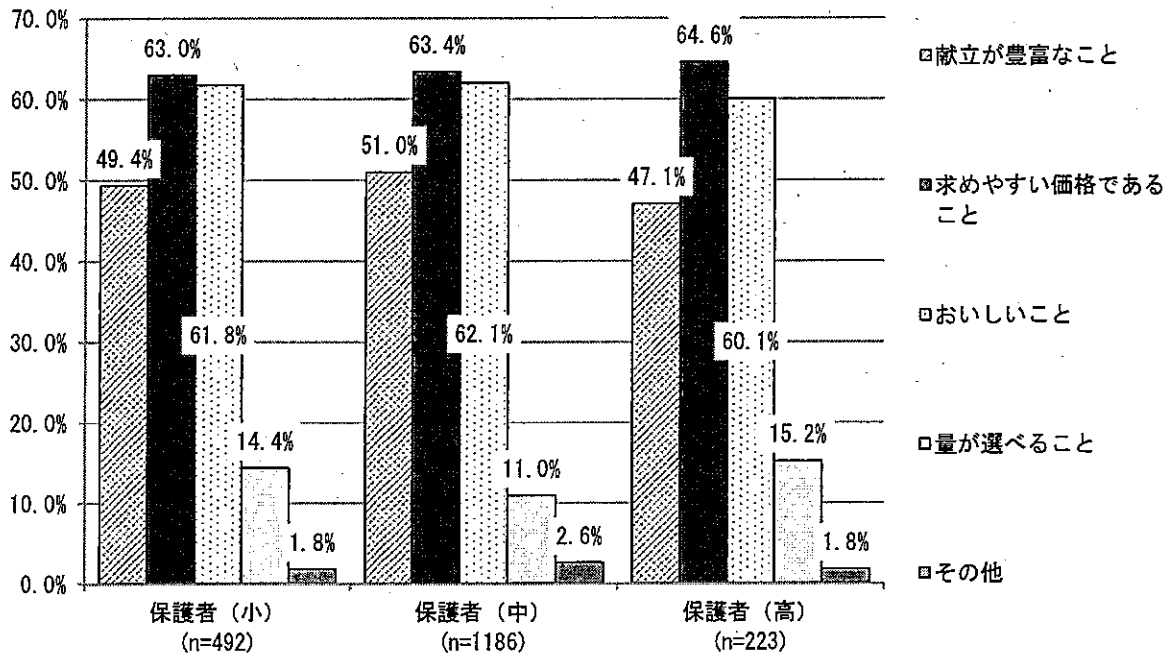
児童・生徒は「おいしいこと」が約7割と最も多く、次いで「求めやすい価格であること」が約5割と続いている。一方、保護者、教職員では「求めやすい価格であること」「おいしいこと」の順となっている。



【児童・生徒内訳】



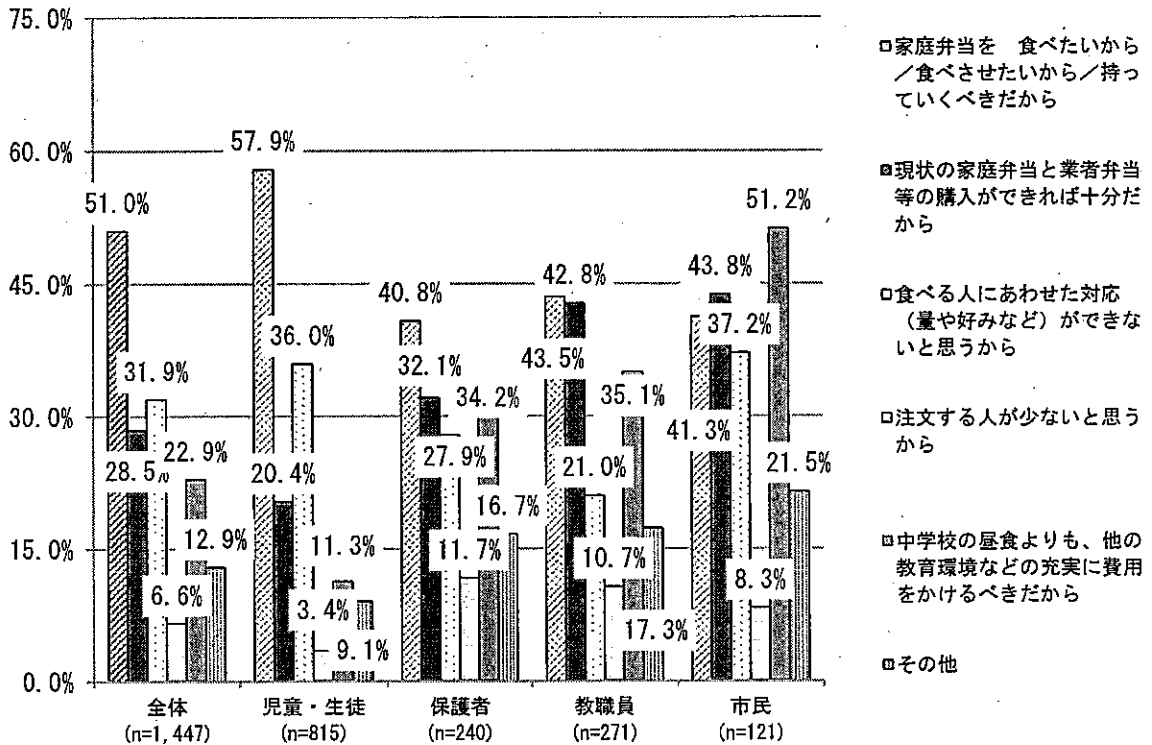
【保護者内訳】



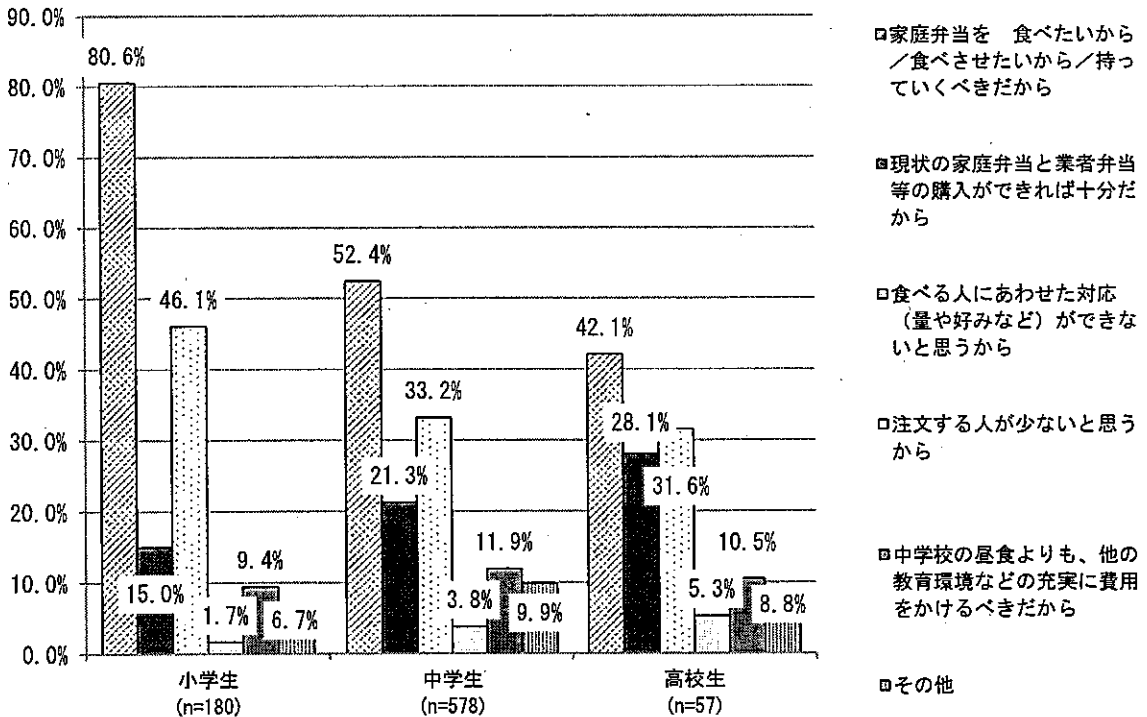
(5) 問【児童・生徒、保護者、教職員、市民】

「栄養バランスがとれた温もりのある昼食」を「注文したくない／想定している内容や方法で実施する必要はない」と回答された方にお聞きます。あなたの考えにあてはまるものを2つまで選んで、番号に○をつけてください。

児童・生徒は、「家庭弁当を食べたいから」が約6割と最も多く、保護者、教職員では「家庭弁当を食べさせたいから」が最も多い。市民では「中学校の昼食よりも、他の教育環境などの充実に費用をかけるべきだから」が最も多い。

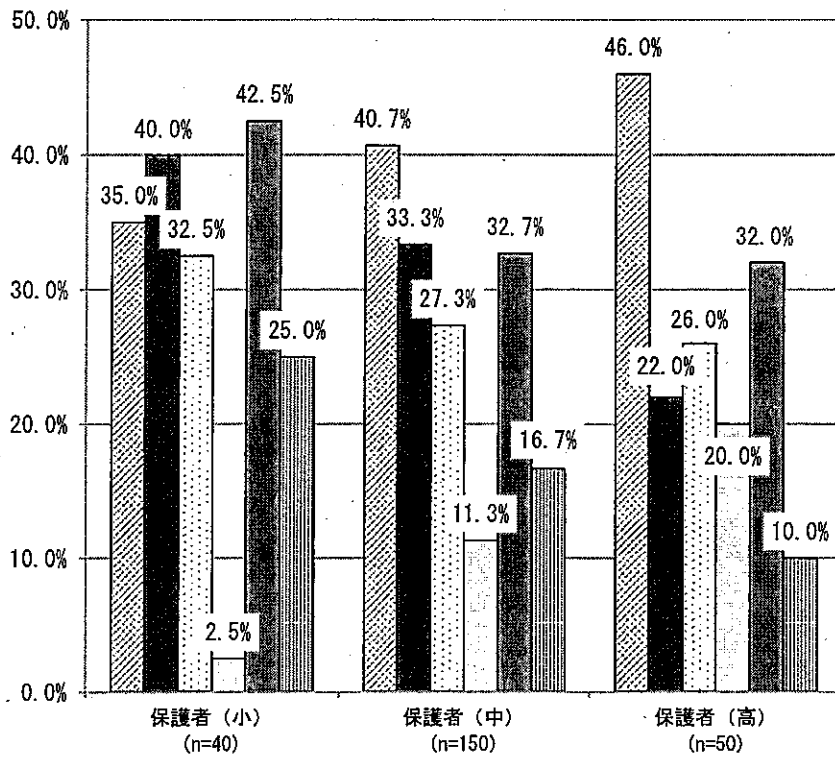


【児童・生徒内訳】





【保護者内訳】



□家庭弁当を 食べたいから  
/食べさせたいから/持っ  
ていくべきだから

□現状の家庭弁当と業者弁当  
等の購入ができれば十分だ  
から

□食べる人にあわせた対応  
(量や好みなど) ができな  
いと思うから

□注文する人が少ないと思う  
から

□中学校の昼食よりも、他の  
教育環境などの充実に費用  
をかけるべきだから

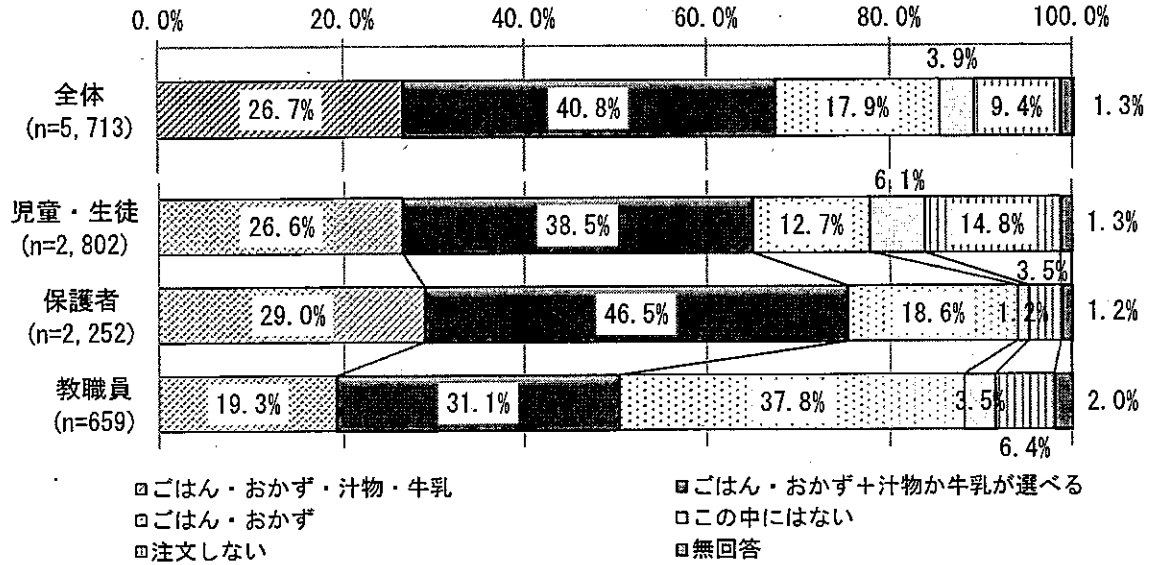
□その他

(6) 問【児童・生徒、保護者、教職員】

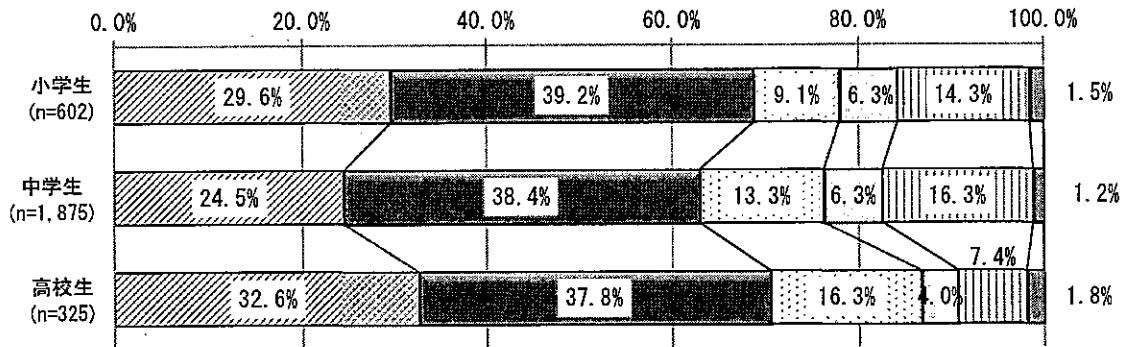
学校の昼食として注文したい内容はどれですか。(〇は1つだけ)

※汁物とは具だくさんの温かい味噌汁やスープなどを想定しています。

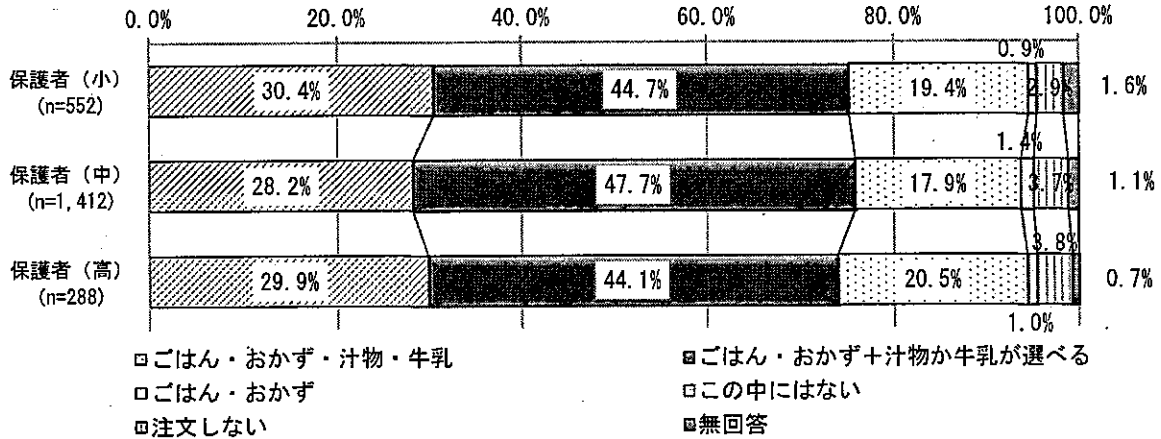
学校の昼食として注文したい内容について、「ごはん・おかずに加えて、汁物か牛乳が選べる」が、児童・生徒の約4割、保護者の約5割と最も多い。一方、教職員では「ごはん・おかず」が約4割と最も多い。



【児童・生徒内訳】



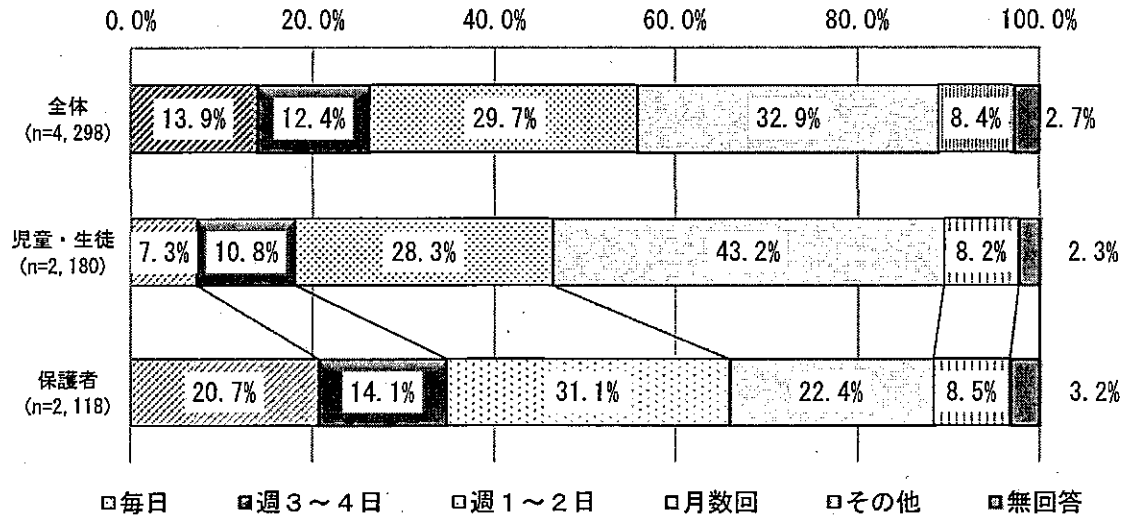
【保護者内訳】



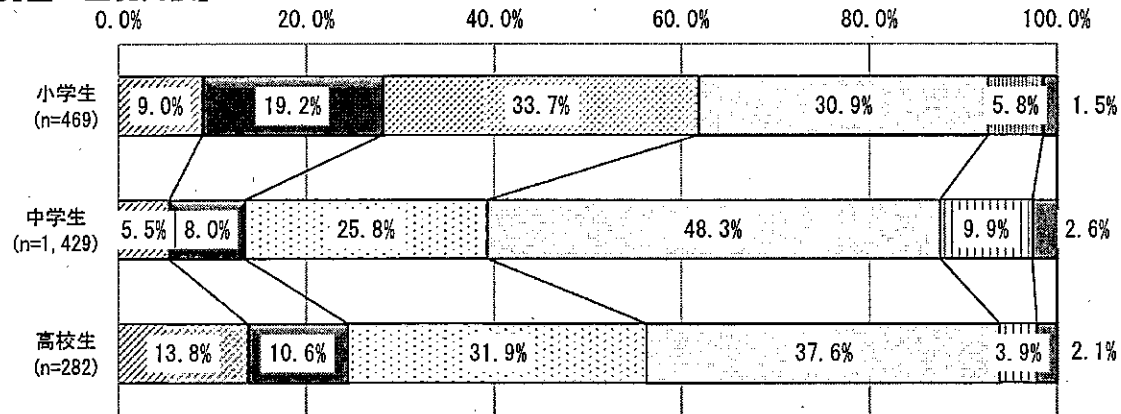
(7) 問【児童・生徒、保護者】

あなたは(6)で選んだ内容を何回くらい注文したいですか。(〇は1つだけ)

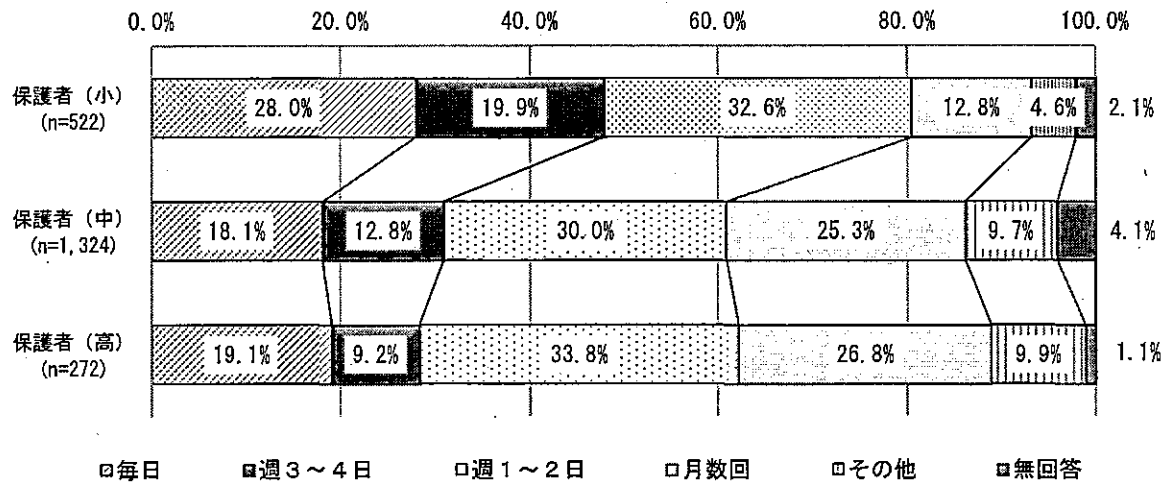
(6)で選んだ内容の注文回数について、児童・生徒は「月数回」が約4割と最も多く、保護者は「週1～2日」が約3割と最も多い。また、「毎日」と「月数回」の回答には、児童・生徒、保護者の間に違いが見られる。



【児童・生徒内訳】



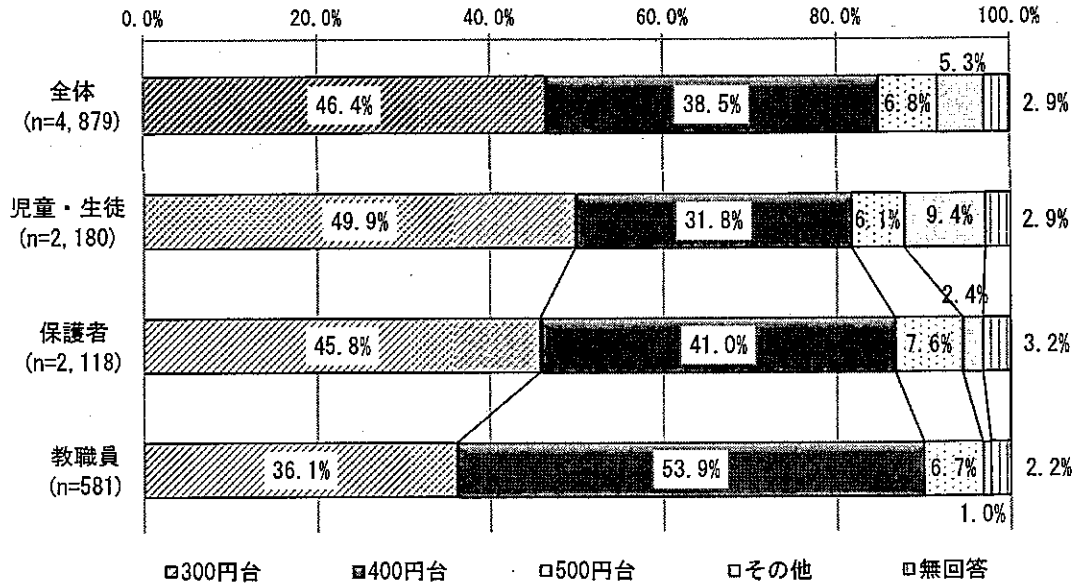
【保護者内訳】



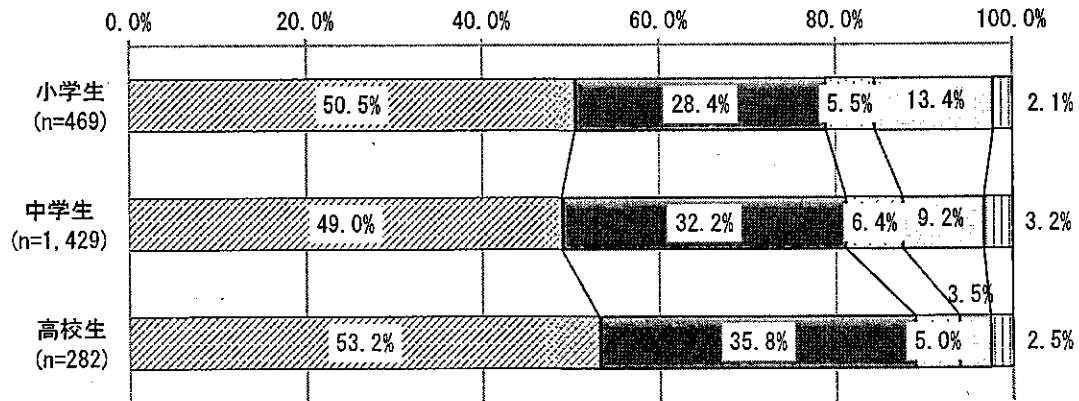
(8) 問 【児童・生徒、保護者、教職員】

あなたは(6)で選んだ内容が、いくらなら(消費税込)注文したいと思いますか。

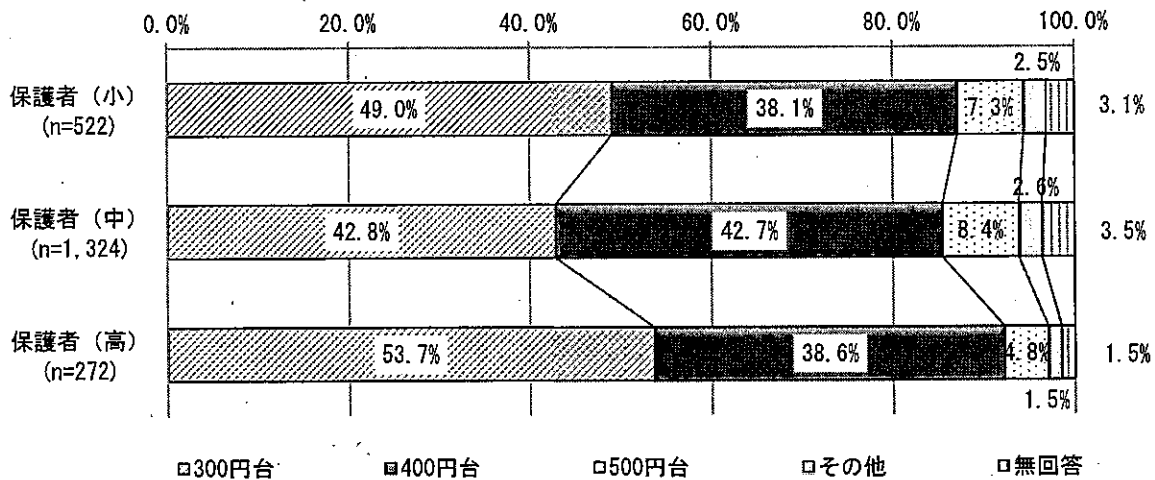
(6)で選んだ内容の値段について、すべての対象者について、「300円台」または「400円台」が高い割合を占め、合計すると約8割に達する。一方で「500円台」となると割合が1割未満となる。このことから、求めやすい値段は400円台までであることがうかがえる。



【児童・生徒内訳】



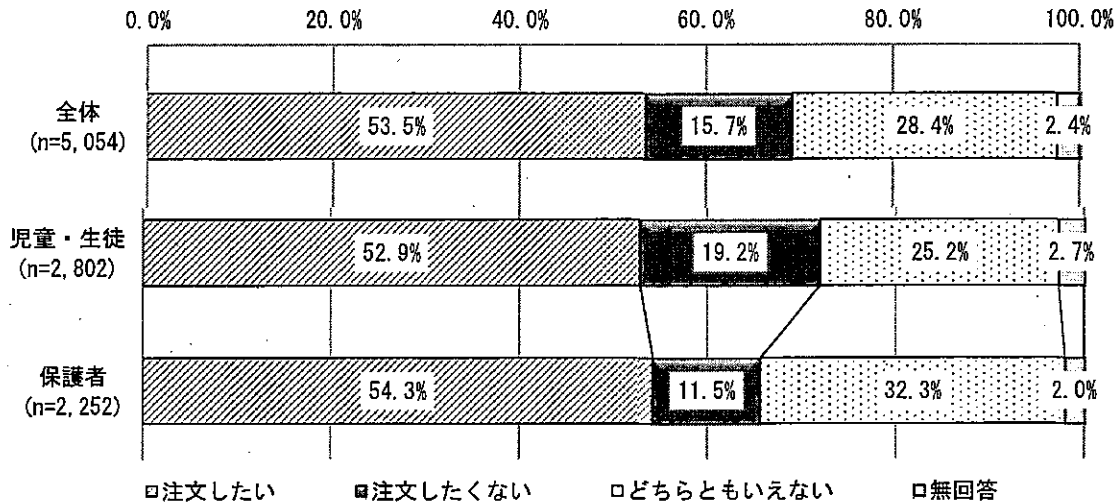
【保護者内訳】



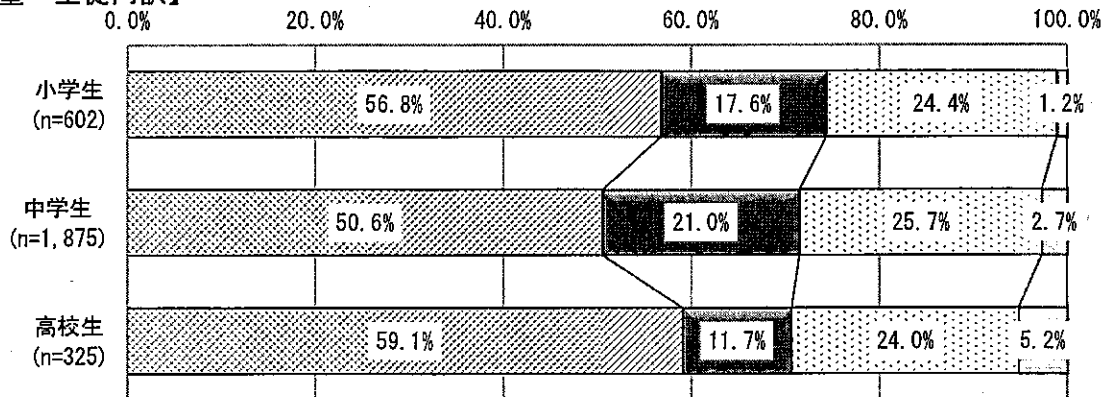
(9) 問 【児童・生徒、保護者】

家庭弁当などを持参した時にも、汁物が注文できる場合に、注文したいと思いますか。  
 (○は1つだけ) ※汁物とは具だくさんの温かい味噌汁やスープなどを想定しています。

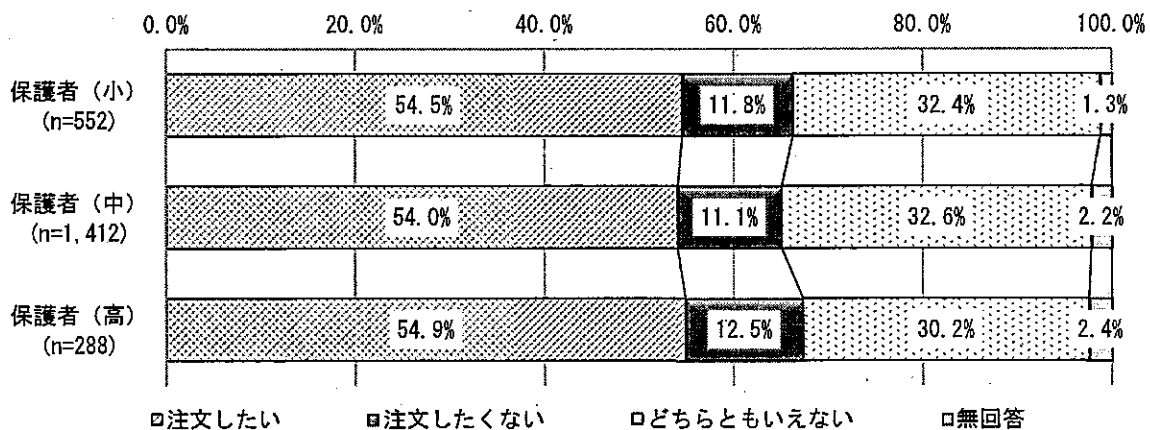
児童・生徒、保護者の約5割が汁物を「注文したい」と回答している。



【児童・生徒内訳】



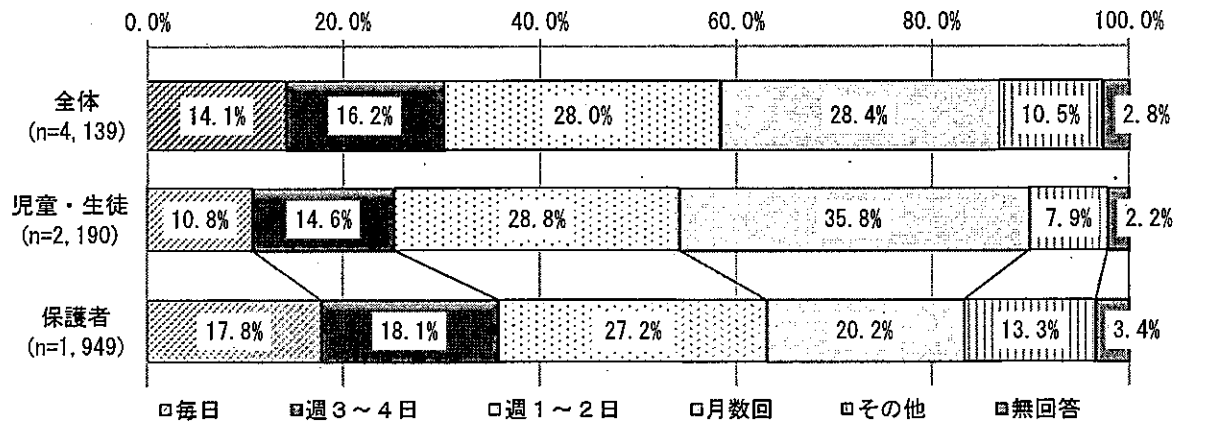
【保護者内訳】



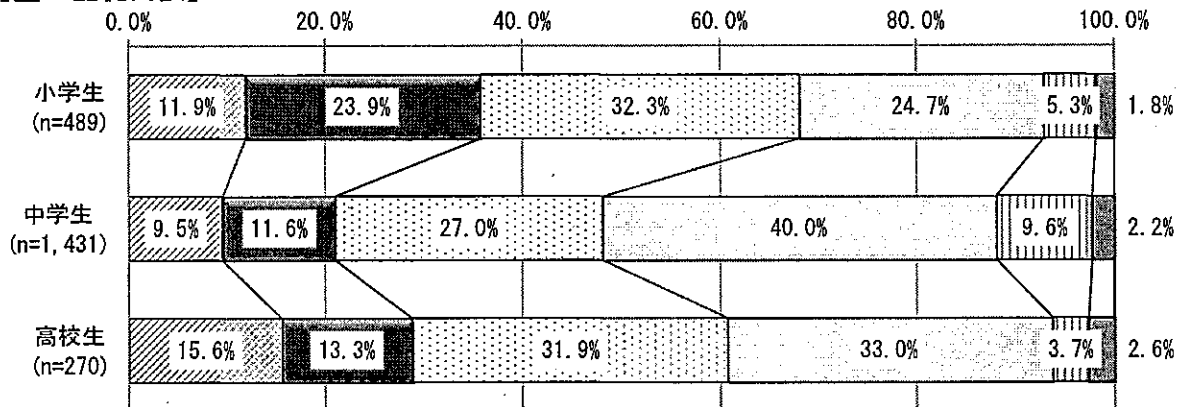
(10) 問 【児童・生徒、保護者】

家庭弁当などを持参した時にも、汗物が注文できる場合に、「注文したい」または「どちらともいえない」を選んだ方にお聞きます。あなたは汗物を何回くらい注文したいですか。(〇は1つだけ)

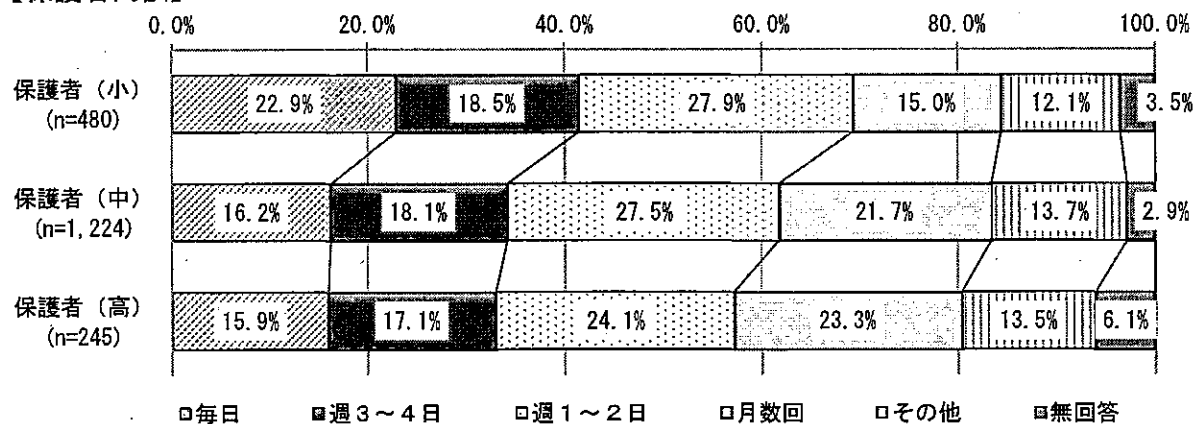
児童・生徒は「月数回」が約4割と最も多い。保護者では「週1～2日」が約3割と最も多くなっている。また、「毎日」と「月数回」の回答には、児童・生徒、保護者の間に違いが見られる。



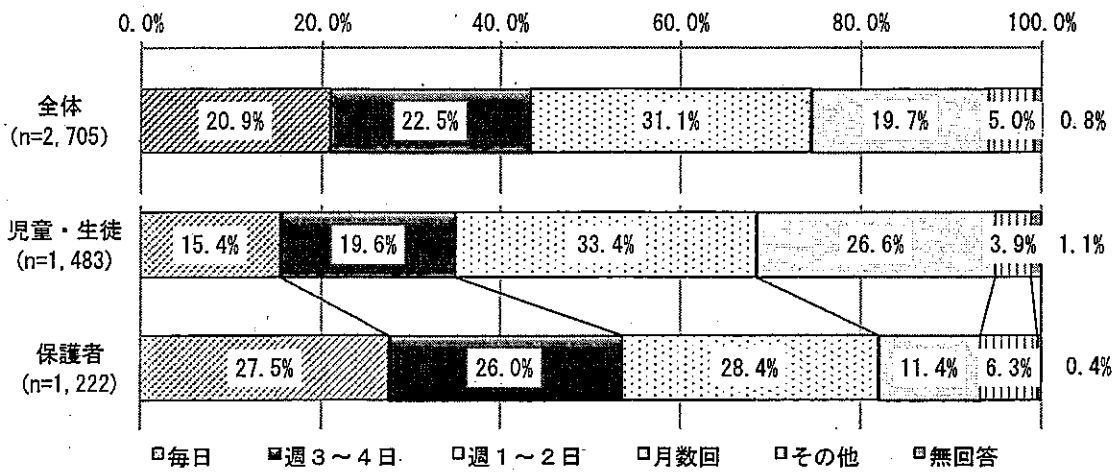
【児童・生徒内訳】



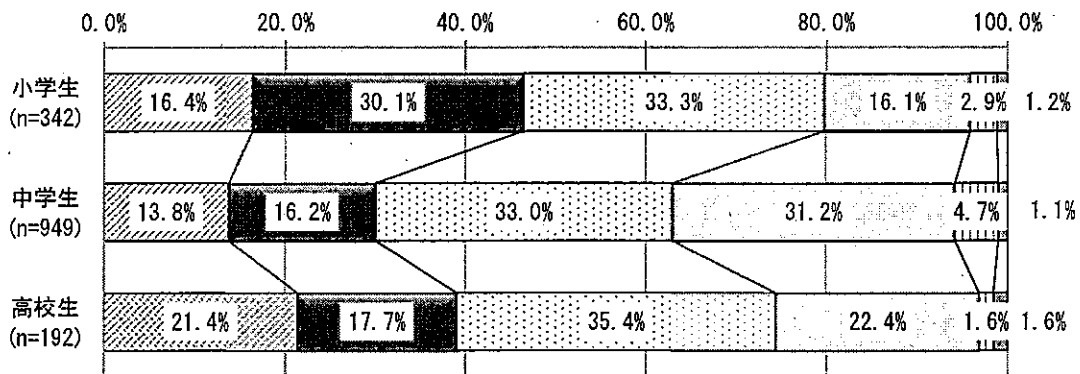
【保護者内訳】



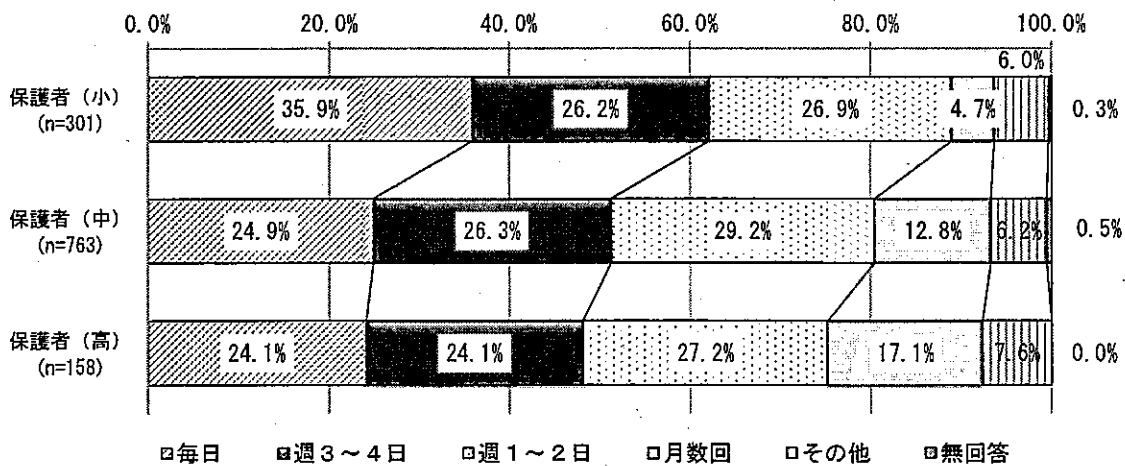
○「注文したい」と回答したものの注文回数内訳



【児童・生徒内訳】



【保護者内訳】

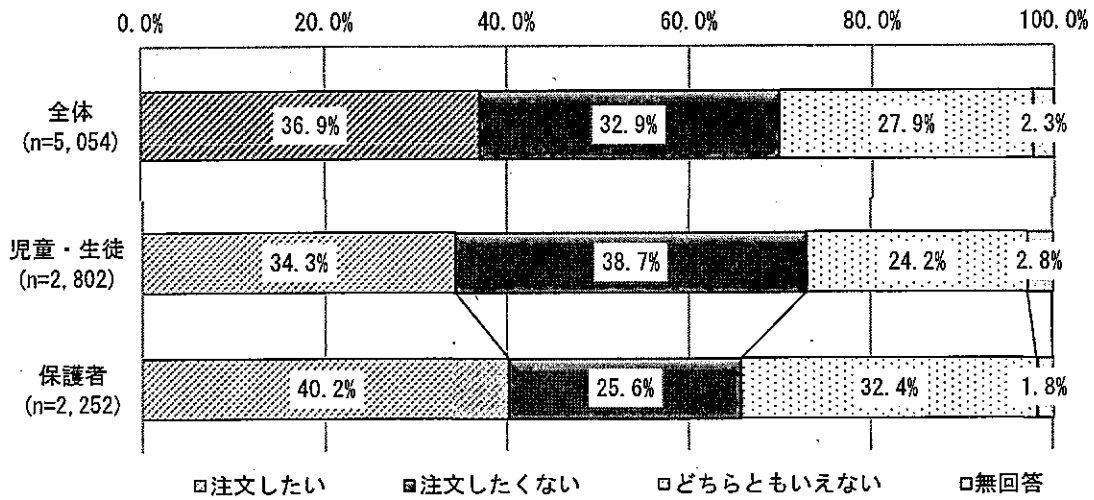


(11) 問 【児童・生徒、保護者】

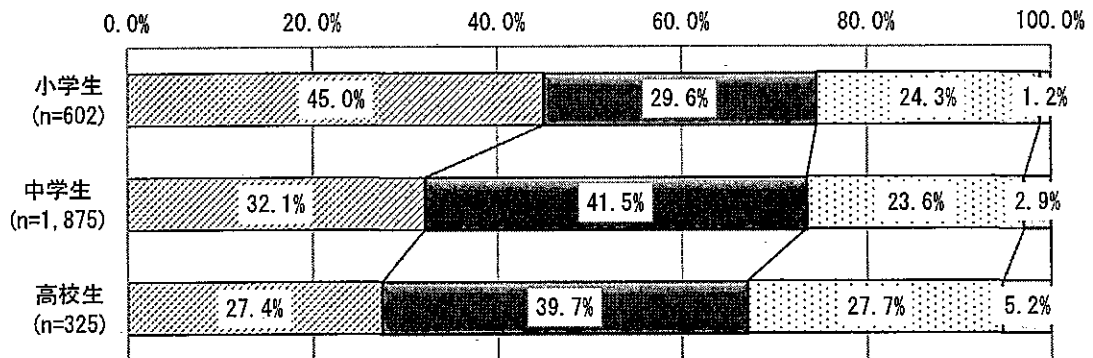
家庭弁当などを持参した時にも、牛乳が注文できる場合に、注文したいと思いますか。

(○は1つだけ) ※牛乳にはカルシウムなどの様々な栄養素が豊富に含まれています。

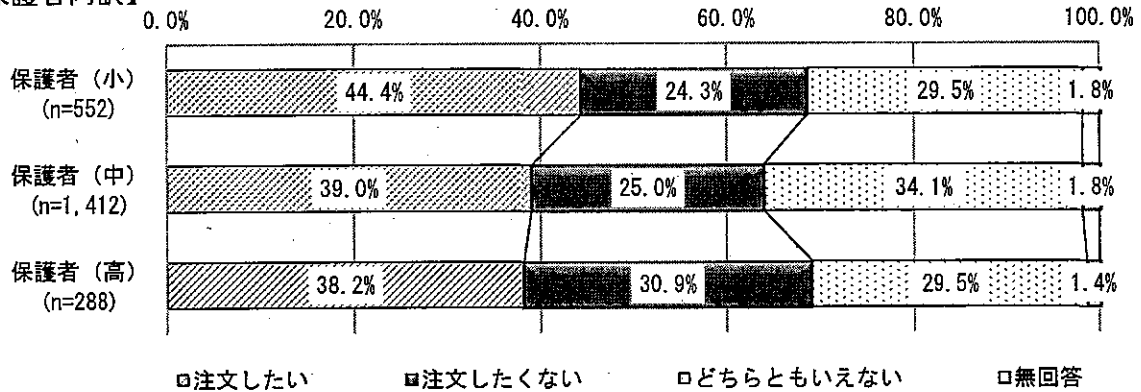
児童・生徒は、「注文したくない」が約4割と最も多く、小中高の順に「注文したい」の割合が少なくなる。一方、保護者は、「注文したい」が約4割と最も多く、小中高の保護者とも、ほぼ同じ割合である。



【児童・生徒内訳】



【保護者内訳】

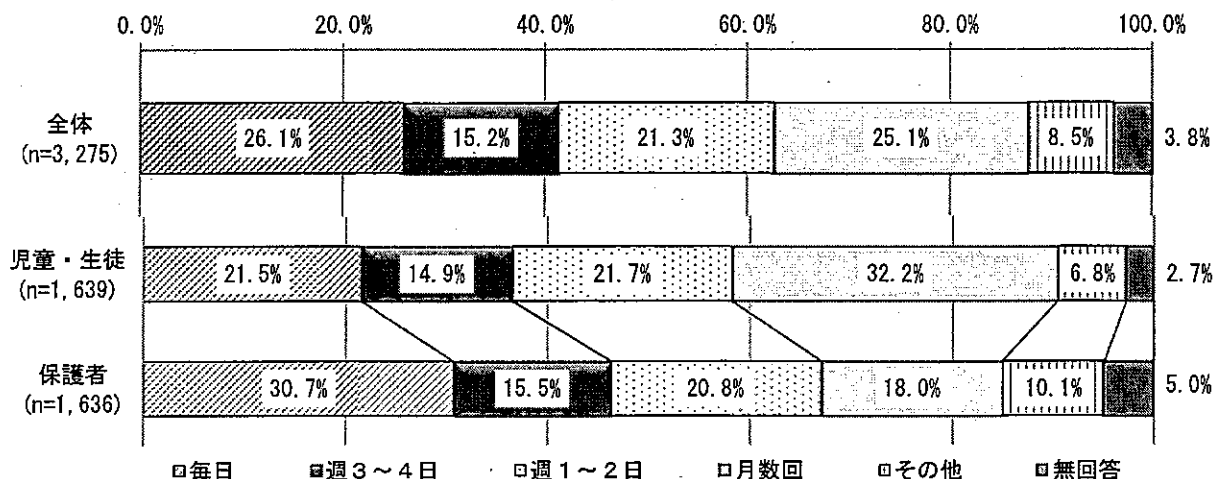




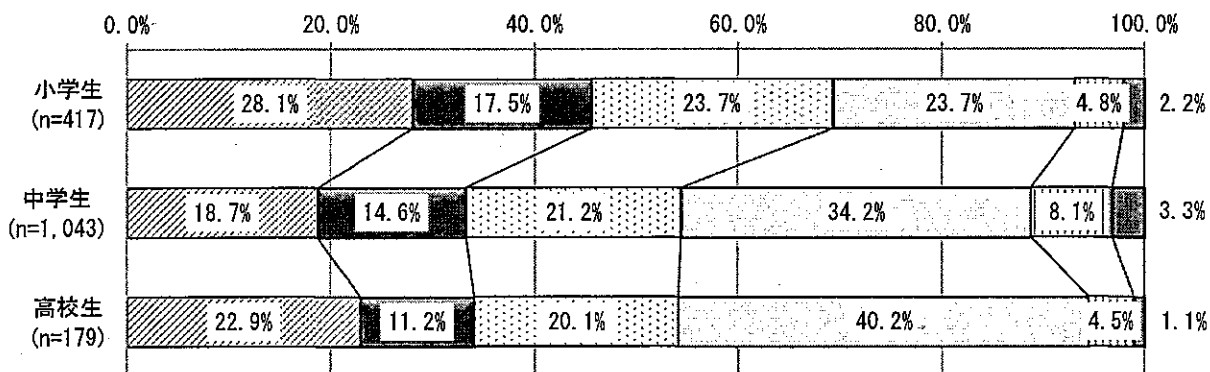
(12) 問【児童・生徒、保護者】

家庭弁当などを持参した時にも、牛乳が注文できる場合に、「注文したい」または「どちらともいえない」を選んだ方にお聞きます。あなたは牛乳を何回くらい注文したいですか。(〇は1つだけ)

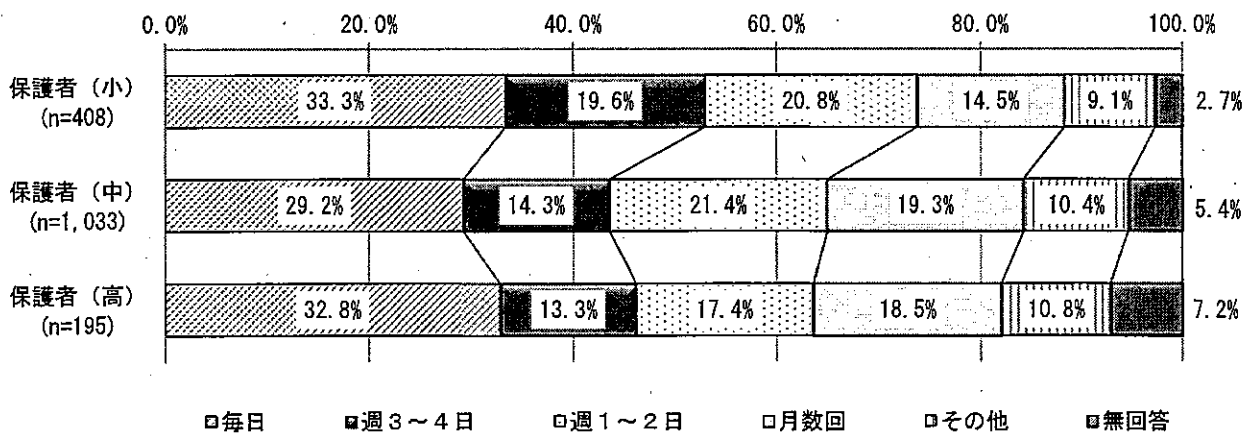
児童・生徒は「月数回」が約3割と最も多い。一方、保護者は「毎日」が約3割と最も多くなっている。



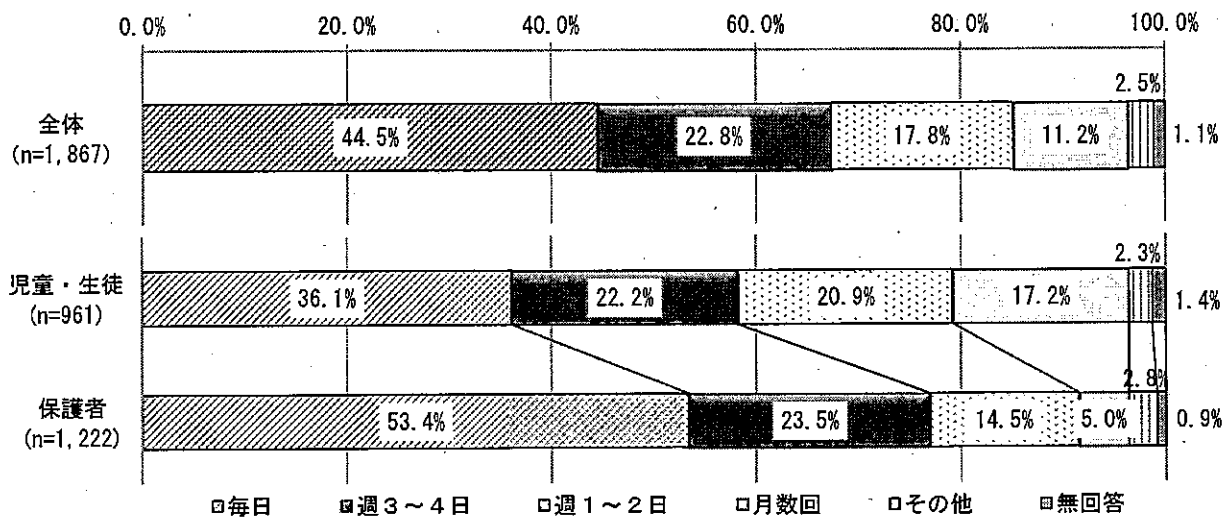
【児童・生徒内訳】



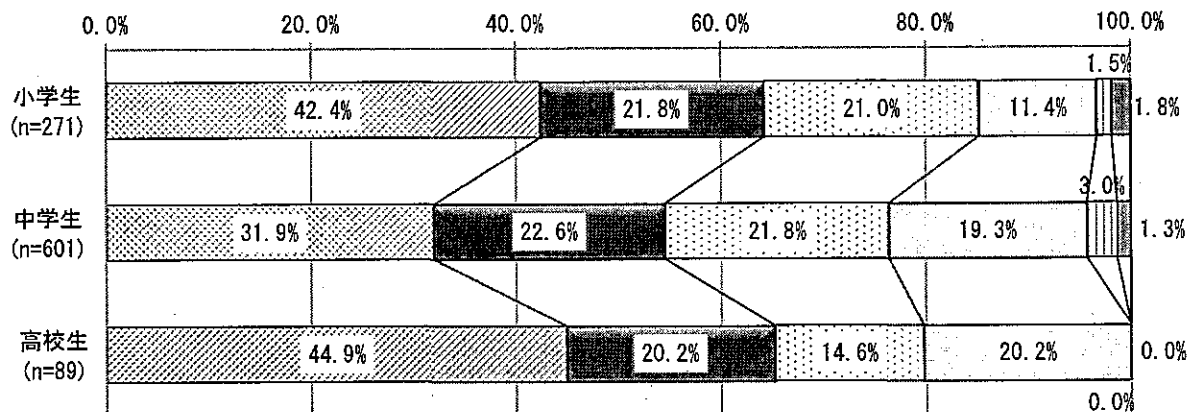
【保護者内訳】



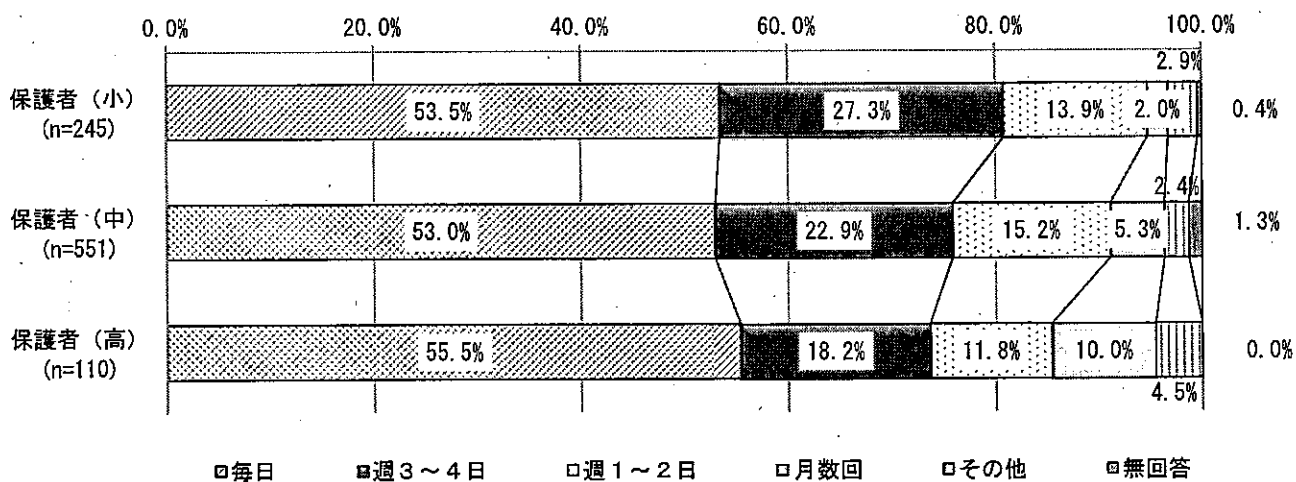
○「注文したい」と回答したものの注文回数内訳



【児童・生徒内訳】



【保護者内訳】



自由意見欄のまとめ

※自由意見欄に記入された方 1996人

カテゴリー	意見内容	人
給食に関すること		573
	実施すべき	524
	実施しなくてよい	49
献立に関すること		415
	献立内容 ・デザート・フルーツを入れてほしい ・メニューの豊富さ ・ご飯の種類の豊富さ など	147
	牛乳の有無	117
	食事量の調整	69
	米飯持参	24
	汁物の内容	58
		316
栄養バランス、安心・安全に関すること	栄養バランスへの配慮	143
	衛生、安全面への配慮	124
	アレルギー対応	49
横浜の中学校昼食に関する こと		312
	実施すべき 実施しなくてよい	259 53
負担に関すること		226
	弁当づくりの負担	99
	経済的負担 学校の負担	93 34
実施方法・内容に関する こと		218
	選択制の導入	62
	実施方法	61
	注文時期	36
	代金支払・徴収方法	24
	注文方法 食堂、売店の設置	21 14
現行の昼食に関すること		205
	昼食時間の短さ	114
	家庭弁当の良さ コンビニ弁当の購入	88 3
食育に関すること		42
その他		193
合計		2500

※一人の方が複数の内容について書かれている場合があり、記入された方の人数と意見内容の人数は一致しません。

## 2 「学校施設現況調査」について

### (1) 調査の概要

- 時期  
平成 26 年 6 月
- 対象  
市立中学校 145 校
- 内容
  - ア 配達弁当の一時保管場所について
  - イ 配達弁当の受渡し場所について
  - ウ 空調の設置について
  - エ 配送車両の敷地内動線（進入経路、停車位置）等について
  - オ 配達弁当運搬時の校舎内動線について

#### ◆一時保管場所について

配達弁当を一時的に保管する場所として、将来的な生徒数の推計に基づき、必要なスペースの確認を行いました。その際、空き教室などの活用を想定していましたが、教室が確保できない場合は、他の用途に使用している部屋の転用や、昇降口付近のスペースの利用など幅広く調査を行いました。

### (2) 結果の概要

#### ① 配達弁当の一時保管場所

- 調査対象の学校145校中142校で、一時保管場所のスペースがとれることを確認しました。
- 上記142校の改修の必要性による内訳は、次のとおりです。
  - ・改修の必要がある学校…129校
  - ・改修の必要がない学校…13校
- また、一時保管場所として使用できるスペースの状況は、次のとおりです。
  - ・教室が使用できる学校…3校
  - ・会議室や多目的ルームなどの諸室が使用できる学校…82校
  - ・昇降口付近のスペースなどを使用できる学校…57校 (計142校)
- 一時保管場所のスペースがとれない学校が3校ありました。

#### ② 配達弁当の受渡し場所

- ・一時保管場所と同じ場所…112校
- ・一時保管場所とは別の廊下やホール…30校 (計142校)

#### ③ 空調の設置

- ・空調の設置が必要な学校…116校
- ・既存の空調を利用できる学校…26校 (142校)

#### ④ 配送車両の敷地内動線(進入経路、停車位置)等

- 142校中141校は、段差などの障害がなく、現況のまま敷地内に進入し、配達弁当の積み下ろしが可能です。
  - 1校については、敷地内に進入できません。
- ※配達弁当を運ぶ配送車両は2トトラックを想定しています。

#### ⑤ 配達弁当運搬時の校舎内動線

- 配達弁当を配送車両から下ろし、台車に載せて、校舎搬入口から一時保管場所に運搬することを想定し、確認しました。
- ・現況のまま運搬が可能な学校…89校
  - ・スロープの設置が必要な学校…53校 (142校)
- \*最も段差がある学校は、搬入口に15cm×5段の階段があります。

### 3 今後の進め方

アンケート、学校施設現況調査の結果を踏まえ、年内には横浜らしい中学校昼食のあり方をまとめていきます。